

地域コミュニティ組織テーマ別意見交換会を開催

『人づくり分野』で17組織が実践的な意見交換

8月25日、市民会館で、地域コミュニティ組織テーマ別意見交換会を開催しました。本市では地域コミュニティ組織の機能として「地域振興」「地域福祉」「地域防災」「人づくり」の四つの分野を重点機能と位置付けています。現状として、各組織の取組みや課題はさまざま、29地区それぞれの実情に沿った取組みが行われているため、今回はテーマを絞り、より実践的な意見交換を実施しました。

《問合せ》コミュニティ政策課 ☎21-9020



①意見交換会 ②今西さんの講評 ③若い世代が和太鼓を練習(八条地区) ④40歳以下の住民による企画会議(西気地区)

意見交換会

地域コミュニティ組織の部会員や役員33人(17組織)が参加し、人づくり分野(社会教育・生涯学習・人材育成等)について各組織の取組みや悩みについてグループ別に意見交換。地区公民館から移行して間もないことから、多くの組織では、地区公民館から継承した取組みが報告されました。また、運営上の課題では「役員がいくつもの役割を担っている」「区からの部員派遣のため、区の役員同様1、2年で部員が変わり人材が育たない」「事業が一時集中してしまう」「女性や若者にもっと参加してもらいたい、どうすればいいかわからない」などの悩みが出されました。一方、新しい取組みとして若者を交えて和太鼓を通じた郷土愛の醸成や、若い世代が入りやすくなるように青年部会を設立したり、40歳以下の

住民による会議を開催したり、従来の自治活動に参加しにくい世代が地域コミュニティづくりに参画する姿を紹介した組織もあり、人材の発掘・育成を模索している地区からは強い関心が寄せられました。

講評

社会教育・生涯学習が専門で、豊岡市地域コミュニティビジョン策定検討委員の桃山学院教育大学教育学部客員教授の今西幸蔵さんに各組織の取組みの講評と事例紹介をしていただきました。

今西さんは、各組織が試行錯誤している若い世代との関わりについて「若者へのアプローチが重要であり、子どもたちをどう育てるかが重要。小・中学生であれば、悩みを聞くような感じ」と地域で子どもや若者を育てることの重要性を示しました。

人材発掘という点では「既に実践されているがPTAを巻き込むとうまくいくことが多い。重要なのは、子育ての事情が分かり、それを支えるPTAのOBの存在。各組織で部会が構成されているが、

そのOBの皆さんがさまざまな部会に分かれて、取組みを実践することで、将来を見据えた人材発掘の仕組みにもつながる」と人材発掘・育成のヒントをいただきました。

また、事業運営に関して「事業に優先順位をつけて、必要度を整理することが重要。長く続ける事業も大切だが、それらにエネルギーを注ぎ続けられれば事業が増え続けることになる。その結果、必要度の高い事業を見過ごしてしまえば本末転倒になってしまふ」と事業の優先順位をつけるアドバイスをいただきました。

最後に「ふるさと」ということを大事にしてほしい。外から持ってくるものはツールであり、本質的なものは地域の中に既に存在する。皆さんは地域文化の料理人だと思おう。皆さんがどう料理するか。そういった風に考えて運営してほしい」と地域に根差した人づくりに向けて参加者にエールを送りました。

本市では引き続き、テーマを絞った実践的な意見交換の場を設け、地域コミュニティづくりを推進します。

2~3

今月のイチオシ

4~7

市政ニュース

8~16

豊岡 クローズアップ

17~23

くらしの情報

24~25

保健行事

26~27

図書館・つどいの広場

28~29

主な相談・主な行事



くらしの情報



施設イベント

城崎国際アートセンター 城崎町湯島 ☎32-3888 F 32-3898 M info@kiac.jp ◆休館=ⓧ

行事名/内容	日時	備考
鶴見幸代+野村誠+縦山智子/日本相撲聞芸術作曲家協議会(JACSHA)はじめまして!コンサート 鶴見幸代、野村誠、縦山智子の3人の作曲家・音楽家によるユニット・日本相撲聞芸術作曲家協議会(JACSHA)では、大相撲や相撲神事をリサーチし、相撲に耳を傾けること(相撲聞)で、新たな芸術を創造しています。伝説の力士「双葉山」を題材にしたオペラの創作滞在中に、三人の音楽家による自己紹介コンサートを実施	10/21ⓧ 14:00~	申①イベント名②代表者氏名③人数④連絡先を連絡 ◆一時保育=10/12ⓧまでに電話

豊岡市民プラザ 大手町 ☎24-3000 F 24-3004 M info@platz-npo.com ◆休館=ⓧ

行事名/内容	日時	備考
第162回サロンコンサート 弦楽カルテット但馬と広井通子さんによる弦楽とソプラノコンサート。曲目は「ひばり」「この道」「からたちの花」他	10/27ⓧ 12:30~	◆サロンコンサートの出演者を募集中
但馬ハイスクールアートフェスティバル2018 兵庫県高校演劇研究会但馬大会の開催と共に、さまざまなジャンルの文化部が展示やステージで作品を発表	11/4ⓧ 展示: 11:00~ ステージ: 13:00~(予定)	申整理券が必要

第22回 伊藤清永賞子ども絵画展
 日 10月6日(土)~30日(火)午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)※休館内
 約二千点の応募作品の中から選ばれた、入賞・入選作品1000点を展示 ¥ 一般300円、65歳以上の方・障害者手帳所持者・大学生・高校生150円、中学生以下無料
 問 市立美術館「伊藤清永記念館」☎52-5456

市立歴史博物館企画展 錦秋をまとう—歌舞伎衣裳にみる秋—
 日 10月5日(金)~12月27日(土)午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)※休館内
 かつて但馬の芝居小屋や農村舞台を華やかに彩った歌舞伎衣裳を展示 ¥ 大人500円、高校生200円、小・中学生150円(ココロカード提示で無料)他展示替えのため10月4日(土)は臨時休館
 問 市立歴史博物館「但馬国府・国分寺館」☎42-6111

催し